

東京・羽村市にありえない町工場があった！ ありえない！町工場 ～20年で売上10倍！見学希望者殺到！

2020年7月5日 発刊

株式会社あさ出版(代表取締役:佐藤和夫、所在地:東京都豊島区)は、久保 寛一 著『ありえない！町工場～20年で売上10倍！見学希望者殺到！』を2020年7月5日(日)に刊行いたします。

国内外のトップ企業で製品が活躍中！町工場の「ありえない仕組み」

東京・羽村にあるNISSYOは電源装置を製造する町工場。20年前は売上2億、社員十数人。それが売上20億、社員160人に成長し、国内外のトップ企業で製品が活躍中！！その秘密は、同社の人を育て、生産性を高める「ありえない仕組み」にありました。

- ★ありえない工場内(超ピカピカ)
- ★ありえない生産性(納期他社3分の1)
- ★ありえない技術(社員を海外大手に派遣)
- ★ありえない社員教育(文系エンジニアが活躍)
- ★ありえない人事異動(事務職が設計職に)
- ★ありえない人材活用(外国人、パート大活躍)
- ★ありえないIT化(ソフトも開発)

等々、ありえない町工場の秘密を大公開！

書籍名:ありえない！町工場～20年で売上10倍！見学希望者殺到！

刊行日:2020年7月5日(日) 価格:1,500円(税別)

著者名:久保 寛一(くぼ・かんいち) ページ数:216ページ

ISBN:978-4-86667-220-5

【目次】

- 序章 「ありえない町工場」はこうして誕生した
- 第1章 技術のレベルがありえない！
- 第2章 生産性のレベルがありえない！
- 第3章 人づくりのレベルがありえない！
- 第4章 経営計画のレベルがありえない！

【著者プロフィール】



久保 寛一(くぼ・かんいち)

株式会社NISSYO 代表取締役社長

1957年、東京都青梅市生まれ。立川高校卒業。早稲田大学理工学部卒業後、81年に沖電気工業株式会社に入社。半導体事業部に所属しエンジニアの道に進む。89年にはセールスエンジニアとして国内外のお客様に対応。91年に退社。父の創業した日昭工業株式会社に入社。3ヶ月で転職を後悔。その後、経営計画書を経営の道具として使いこなし、町工場を売上・利益10倍の中堅企業に育て上げる。2018年に社名変更し、ダイバーシティ経営を目指す。経済産業省の地域未来牽引企業に選定、MCPC award 2018を受賞。延べ400社以上のベンチマーキングを受け入れている。



生産性を高める「ありえない仕組み」とは？



毎月1度は社内イベント



毎月1回の改善を発表する「現玉大作戦」



毎日20分ピカピカにお掃除



外国人スタッフものびのび働く

工場の雰囲気も20年で大変化!

